



八幡小だより

北九州市立八幡小学校
校長 田頭 麗宏

140th
anniversary

「八幡小がんばりの樹」を茂らせましょう

暑い中、個人懇談会にご来校いただきありがとうございました。明日の終業式では、安全で充実した夏休みにするよう呼びかけます。ご家庭でも、生活や遊びのルールを決めて守らせたり、子どもの様子・持ち物等を細かく把握したりするなど、大きな事故や事件、犯罪被害を防ぐための働きかけをよろしくお願いいたします。9月に、ひと回り成長した元気な子どもたちの顔を見るのを、楽しみにしています。

さて、今年の夏休みに「八幡小がんばりの樹」制作に取り組みたいと思います。「八幡小がんばりの樹」は、子どもたち一人一人が書いてくる「がんばりの葉」を茂らせてつくります。この「がんばりの葉」(手のひら大の画用紙)に、夏休みにできたこと、継続して取り組んだこと、調べたりまとめたりしたことなどを書いてくることを、**校長からの夏休みの宿題**にします。作成にあたっては、以下の3点に気をつけるようお声かけをお願いいたします。



- ①学年・組・名前を忘れずに書く。
- ②模造紙に貼るので絶対裏には書かない。
- ③葉の周りを丁寧に切り取る。

出来上がった「がんばりの葉」は、忘れないよう新学期が始まってすぐに提出させてください。

どんな「がんばりの葉」があつまるかな？(取組例の紹介)

できたこと

キャンプに行き初めてご飯をたきました。お米と水の量がわかりました。



ボランティア活動に参加して、まちをきれいにしました。



調べたりまとめたり作ったりしたこと

旅行で行ったまちの様子や出来事を絵や文でまとめた旅行記を作りました。入場券やパンフレットも整理して貼りました。



学校から持って帰ったアサガオの観察日記をまとめました。花がしぼんだ後も続けました。



お墓参りに行った後、親せきのおじさんから、昔の暮らしについて教えてもらいました。



本を10冊読みました。そのうち5冊は「家読」です。読書ゆうびんも出しました。



やりつづけたこと

毎日ずっと「ひまわり」の音読を続けて、たくさん暗唱できました。



毎朝、ラジオ体操をしました。地域の方に、進んであいさつもしました。



自分で決めた家のお手伝いを、一日も休まずやりとげました。省エネにも取り組み、チェックシートに記録しました。



さようなら がんばって 下野未希先生

昨年度、ペガサス1組担任だった下野未希教諭が、青年海外協力隊の一員として、アフリカのザンビアに旅立ちました。現地の学校で、英語を使って指導をするそうです。出発当日の9日(月)、本校に立ち寄り、校内テレビ放送で全校児童に希望に満ちたメッセージを送ってくれました。1年9か月後の再会を楽しみにしています。

